

【ユニット】 母体・胎児・新生児

【ユニットディレクター】

UD：亀井 良政（産科・婦人科）

UD 補佐：側島 久典（総セ 総合周産期母子医療センター新生児科）

【一般的な目標】

母体の妊娠・出産・産褥と児の胎児・出生・新生児という一連のリプロダクション過程を継続的にまた両者の相関を確認しながらにとらえること学ぶ。リプロダクションの各時期で健常であることの評価、異常の診断・治療のために産科学、遺伝学、胎児学、周産期医学の病態、疾病、治療に関する基礎的な知識を身につける。

【具体的な目標】

1. 女性の生殖生理を理解し、妊娠の成立過程を説明することができる。
2. 胎児の発育・器官形成を概説できる。
3. 出生時の胎児から新生児への変化過程を概説できる。
4. 妊娠、分娩および産褥の正常な経過を概説できる。
5. 妊娠、分娩および産褥の異常と胎児の異常を説明できる。
6. 胎児の異常を遺伝学的側面から理解し、説明できる。
7. 未熟児が発育・発達するために必要な援助について概説できる。
8. 新生児の正常と異常を概説できる。
9. 異常新生児の医学的、社会的対応を説明できる。
10. 母体を守り、リスクのすくない新生児を出生するための母子保健の意義を概説できる。

【学習方法】

- ◆ 講義形式で授業を行う。講義内容は基本的事項と、特に重要な疾患と病態整理を中心とする。
- ◆ 教科書と参考書で復習し、授業内容の確認と派生的な生理、病態を学習することが必要である。
- ◆ 授業内小テストは当該授業内に解説を行う。

【評価方法】

1. ユニットの成績は、定期試験の成績のみで評価する。
2. 定期試験の形式は MCQ 形式のみとする。
3. 再試験は1回行う。

【教科書】

- ◆ 標準産科婦人科学 第5版，綾部琢哉/板倉敦夫，医学書院
- ◆ 標準小児科学 第8版，原寿郎/高橋孝雄/細井創，医学書院

【参考書】

- ◆ 医科遺伝学，松田一郎，南江堂
- ◆ 遺伝カウンセリングマニュアル（改訂第2版），新川詔夫，南江堂

- ◆ 周産期遺伝カウンセリングマニュアル, 関沢明彦, 佐村修, 四元淳子, 中外医学社
- ◆ 新生児学入門 (第4版), 仁志田博司, 医学書院
- ◆ 標準小児外科学 (第8版) Standard textbook, 上野滋, 医学書院

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
母児01	04月10日	(金)	1	オリエンテーション・プレコンセプションケア	亀井 (産婦人科)
母児02	04月13日	(月)	1	妊娠の成立と維持	梶原 (産婦人科)
母児03	04月14日	(火)	5	胎児・胎児付属物の発生と生理	亀井 (産婦人科)
母児04	04月16日	(木)	3	周産期遺伝概論	難波 (ゲノム医療科)
母児05	04月17日	(金)	2	妊娠初期の異常	亀井 (産婦人科)
母児06	04月21日	(火)	1	妊娠による母体の変化と妊娠中の管理	田丸 (産婦人科)
母児07	04月23日	(木)	4	妊娠中期・後期の異常 1	亀井 (産婦人科)
母児08	04月24日	(金)	3	妊娠中期・後期の異常 2	亀井 (産婦人科)
母児09	04月28日	(火)	1	胎児の異常	田丸 (産婦人科)
母児10	04月28日	(火)	2	合併症妊娠・母子感染	田丸 (産婦人科)
母児11	04月30日	(木)	4	正常分娩の生理	亀井 (産婦人科)
母児12	05月08日	(金)	3	分娩の異常 1	亀井 (産婦人科)
母児13	05月11日	(月)	6	分娩の異常 2	亀井 (産婦人科)
母児14	05月18日	(月)	6	分娩の管理	亀井 (産婦人科)
母児15	05月22日	(金)	1	産科の処置・手術	亀井 (産婦人科)
母児16	05月22日	(金)	2	産褥と乳汁分泌	田丸 (産婦人科)
母児17	05月25日	(月)	1	母子保健	田丸 (産婦人科)
母児18	05月28日	(木)	3	産科救急	關 (総セ周母子セ産科)
母児19	06月01日	(月)	1	先天異常	沼倉 (ゲノム医療科)
母児20	06月02日	(火)	2	新生児の生理	側島 (総セ新生児科)
母児21	06月08日	(月)	2	新生児の診察	難波 (総セ新生児科)
母児22	06月10日	(水)	1	新生児の異常 1	國方 (小児科)
母児23	06月16日	(火)	3	新生児の異常 2	側島 (総セ新生児科)
母児24	06月17日	(水)	1	新生児の異常 3	國方 (小児科)
母児25	06月23日	(火)	3	新生児の外科的疾患	田中 (小児外科)